



でっかくあそべ!

冊子の裏側を
ひらくと
大きなキャンパスが
ひろがるよ!

Open!



でっかくまなべ!



武蔵野大学附属幼稚園

20

年先を見据える、 新しい教育。

深い探究心×高い自己肯定感が育ち、
20年先の未来を切り拓くチカラが身につく幼稚園です。



深い探究心

よく遊び、よく考える。自分が何が好きかを知る。
進学先など将来自分の進路を決める時の
チカラにもつながります。

高い自己肯定感

ありのままの自分、そして周りの人も大好きな子に。
将来社会に出た際にも自信をもって
自己表現できる人に育ちます。

園長よりご挨拶



園長：村田 悦子

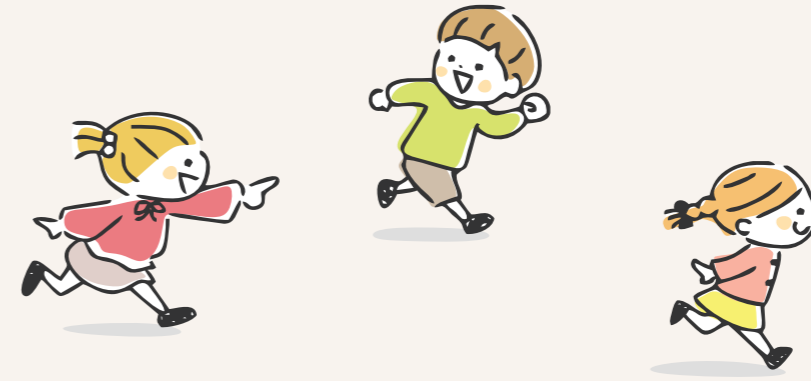
本園の教育は、「20年先のウェルビーイングをめざす教育」です。それは生きとし生けるものが幸せになることをめざし、本園の全ての子どもたちが、幸せ・生きがい・安心・福祉・健康・平和などの価値を大切にしながら、自分自身の幸せと社会全体の幸せをつかっていけるようにする教育です。本園では、まず、全ての子どもたちが幸せな存在になれるように、特に、「深い探究心」と「高い自己肯定感」を引き出していけるような環境やかかわりをつかっていきます。「深い探究心」とは、自分の好きなこと、もの、ひとに、主体的にかかわり、没頭したり対話したり、表現したりすること、「高い自己肯定感」は、好きなことや得意なこと等に没頭している自分、何かできた自分だけではなく、うまくいかない時や失敗してもチャレンジし続けている自分を受け入れ、自分のことを好きな状態です。このように、子どもたちの「好き」や「得意」が見つけやすい広大な環境と、大学までの多様な人材を最大限に生かしながら、「子どもも大人も ウェルビーイング！」を実現していきます！

ウェルビーイングとは？

well (よい) と being (状態) からなる言葉。健康的、精神的、社会的に満たされた状態を意味します。瞬間的な幸せを表す「ハッピー」と違い、長続きする幸せを表す概念として世界的なスタンダードになりつつあり、「ポストSDGs」とも呼ばれています。

夢

中になれる。
だから自分を好きになれる。



仏教の
教え

いのちの尊さ、感謝の気持ち。
いつも仏さまといっしょ。

仏教行事や伝統行事を通して、慈悲の心、利他の心を育みます。自然と感謝の思いで手を合わせられる子どもを育てます。



人への
探究

人に触れ、人から学び
人とのつながりを育む。

友達という喜びを感じ、お互いの違いやよさを認め合い、ともに育ち合います。



大学の学生や地域の高齢者、外国籍の方々など、世代を超えた交流から人への探究心を育てます。

友達と助け合いながら、他者へ貢献する大切さを学びます。

縦割り保育

3・4・5歳でグループをつくり、散歩したりご飯を食べたり。他者の存在を敬い、やさしさや思いやりが育ちます。

運動への
探究

あそびや運動を通し、
健やかな体をつくる。

あそびや様々な体験から新しい世界を発見し、探究し続ける心を育みます。



たとえ失敗しても、何度でもチャレンジする心を育てます。



園内には
深い探究心を
後押しする活動が
たくさん。

こんな経験の積み重ねが /

高い自己肯定感を育てます。

科学への
探究

自然や生命に触れ、
カガクの芽を育む。

動植物とふれあい、“不思議”に出会うことで、いのちのすばらしさや自然・科学への探究心を育てます。



様々な体験から「自分の好き」に気づき、自分を受け入れる心を育みます。

言葉への
探究

想像力を育て、豊かな
言葉の世界を広げる。

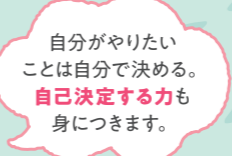
絵本を楽しんだり、嬉しい言葉・幸せになる言葉をみんなで探したりしながら、想像力を育てます。



自分への
探究

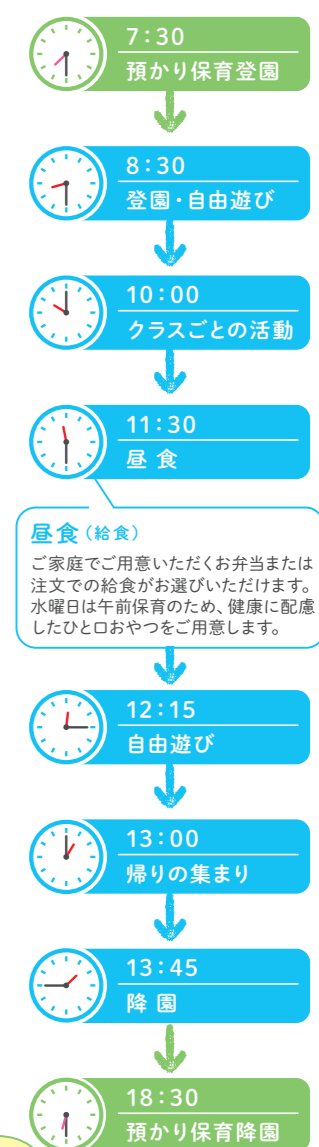
様々な世界を知り、
表現する喜びを育てる。

つくったり、歌ったり、体を自由に動かしたり。感じたことを自分らしく表現する力を身につけます。



幼稚園の1日

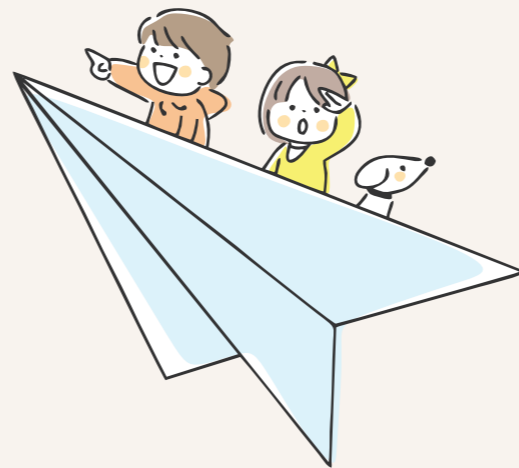
教育時間	月 火 木 金	8:30~13:45
	水	8:30~11:30



昼食(給食)
ご家庭でご用意いただくお弁当または注文での給食が選びいただけます。水曜日は午前保育のため、健康に配慮したひととおやつをご用意します。

縦割りによる
預かり保育
保育時間外にお子さまをお預かりする有料サービスです。
●早朝 7:30~ 8:30
●午後 13:45~17:00 (水曜日は11:30~17:00)
●8:30
くわしくは
コチラ

学といっしょ。 だから探究心が ぐんぐん育つ。



自然にあふれたキャンパスで あそんだり、挑戦したり。

キャンパスに広がる緑豊かな自然は、最高の遊び相手。季節の移ろいを肌で感じ、四季折々の美しい植物に触れ、ときに実りを味わうことで、子どもたちの豊かな感性と探究心が育まれます。



広大な敷地に、落ち着いた環境
地域に根付いた武蔵野大学のキャンパス

そして小さいのちとの触れあいは、またとない貴重な体験。園内での動物の飼育はもちろん、キャンパス内でも様々な動物や昆虫、草花との出会いがあり、いのちの大切さや尊さを実体験から学べます。五感をフルに使って遊び、探究する。そこから生まれる笑顔は、最高の宝物です。



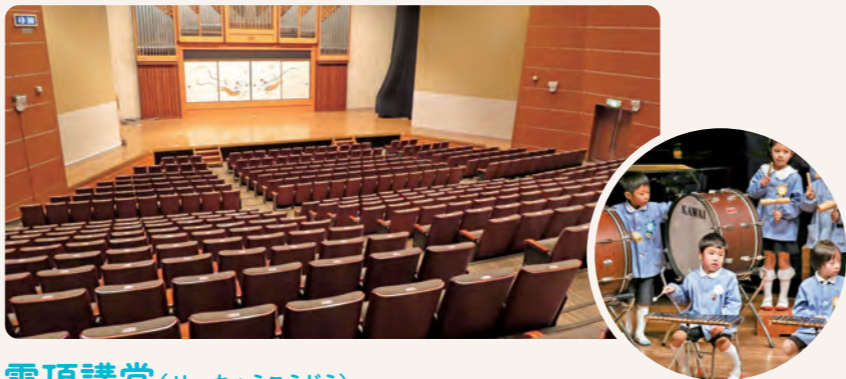
大学キャンパス内だから使える、 充実した施設や設備。

大きなグラウンドに、大きなステージ。幼少期ではめったに触れることのできない場所が使えるのも本園ならではの長所。お茶のお点前が経験できる茶室やテニスコート、大学の教室など、充実した施設・設備が備わっています。



松芝園グラウンド(しょうしえんグラウンド)

陸上競技やサッカーなどでもできる本格的グラウンド。運動会を開催したり、かけっこや運動をしたりして、思いっきり体を動かします。



雪頂講堂(せつちょうこうどう)

約600人収容のホール。発表会をしたり、観劇会をします。大きなホールで思いっきり自己表現ができます。

ここもウェルビーイング!

大学で得られた最新の研究成果が、 幼児教育の現場で活かされています。



大学教員による「こども相談」や「子育て応援講座」の開講など、子育て分野の専門家によるサポート体制が充実しています。また、大学教員と本園の先生が集まり、子どもの理解をより深める教育とともに探究しています。移り変わる時代の中でその時々の子どもに合わせた教育が、大学と幼稚園との連携のもと行われています。



世代を超えた交流から、 人とのつながりを育む。

武蔵野大学との連携プログラムが豊富。幼児教育学科をはじめとする武蔵野大学の学生や先生との遊び体験をはじめ、教育実習生や中・高生ボランティアの受け入れなどを実施。新しい体験を通して好奇心が芽生えたり、学生と交流することで新しい自分を発見したりと、感性と探究心を磨く一役を担っています。

■ 大学生や先生による、「遊びプロジェクト」



■ 大学の先生・学生と「英語あそび」

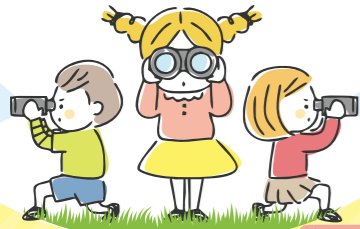


■ PBLの高校生と「英語であそぼう」



東京ドーム2個分!

このでっかい舞台が、
キミたちのあそび場だ!



「おはようございます!」
「さようなら!」子どもたちの
元気な声が飛び交います。



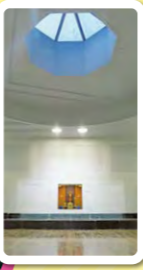
人工芝が敷きつめられた
中庭・回廊

園舎は日本を代表する建築家が設計
京都駅ビルや札幌ドームといった著名な建築物を手掛けた原広司さんによる設計。園舎の中央には人工芝が敷かれた広い中庭。それを囲む回廊は、屋根のある半屋外空間となっているため、季節や天気の変化を肌で感じられます。教室、回廊、中庭がひとつながりになった空間を、上履きでのびのびと遊べる園舎です。



幼稚園舎

幼稚園
ホール



課外活動で使っています。
フットサル場



**スポーツパーク
MUセイオン**



普段は講演やイベントを行う600人収容の大講堂。

雪頂講堂

キャンパス北門

生き物の成長を楽しみにお散歩へ行きます。

八角池

本格的な大学のテニスコートで、保護者の皆さんが楽しく汗を流しています。

テニスコート



保護者同士で親睦を深める集いの場としても好評。お茶室もあります。

紅雲台

保健室

看護師が常駐する大学の保健室。いざという時も安心の環境です。

「テニスコート」「紅雲台」「図書館」は大人も使えるんですよ!

図書館

園児を預けた後、保護者も利用できる大学図書館。



大人もウェルビーイング

子育てが充実! 保護者の皆さまを応援します。

こども相談 ※予約制

武蔵野大学教育学部兼永健子教授による月一回の個別育児相談を実施。お子さまの年齢を問わずご利用いただけます。

子育て応援講座

地域の子育て世代を対象に子育て応援講座を開催。武蔵野大学の教員から子育てのヒントなどをお聴きいただけます。

プレ保育「にこにこルーム」

造形・絵画・音楽・絵本を楽しんだり、体力づくりやバランス力を育んだり、この1年間の経験により入園後スムーズに園生活をスタートできます。

得意が見つかる課外活動

降園後、希望者を対象に「好き」と「得意」を伸ばす課外活動を開設しています。



▲チアスクール ▲英語教室 ▲サッカー教室 ▲書道教室 ▲体操教室

幼稚園門

登降園時には門衛が子どもたちの安全を見守ります。



通園バス

大学生デザイン可愛いバス

カラフルでクラスの花が散りばめられた通園バスは、武蔵野大学の建築デザイン学科の学生がデザイン。バスが来たことが遠くからでもわかりやすく、通園もさらに楽しくなります。

梅林



スマックでのびのび!



園児は子どもたちが動きやすいスマックを採用。ご入園に際しては、夏用・冬用の園服と帽子、通園バッグ、運動着、クラスカラー帽をご用意いただけます。

松芝園グラウンド



門衛所

キャンパス正門

※2026年度より「キッズダンス」が増設



分らしく成長できるのは 大学内という安心感から。



大学内の安全空間

園児が活動する領域は、そのほとんどが大学のキャンパスの中。人目につきやすいことで、危ない場所に入り込んだり、道路に飛び出したりといった状況が生まれにくい環境です。キャンパス正門には24時間門衛が常駐しています。



防犯・災害対策

本園では、消防設備・緊急地震速報・緊急通報システム(学校110番)・防犯カメラの設置や定期点検を行い、非常時に備えています。また、火災、地震、不審者の侵入などを想定した避難訓練を、年7回程度実施しています。



大学内の保健室を利用

園児が体調をくずしたり、転んでケガをしたりした時も、看護師が常駐し設備が整った大学内の保健室で応急処置ができるので安心です。また、園内にはAEDを設置し、いざという時にもしっかり備えています。

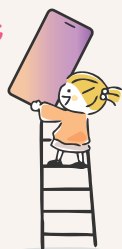


バス置き去り防止システムを導入。

バスの置き去り防止のため、本園では、降車時に運転手が入念に確認するのはもちろんのこと、置き去り防止のシステムをすべての通園バスに導入しています。



Instagramも
フォローしてね!



幼稚園の
ホームページは
こちら!

